

UMC-Japanese Ministry
11 Highgate Terrace
Bergenfield, NJ 07621 USA

新サーキットライダー2010年 1月号



イスラエルの野の花：エラの谷のアネモネ

United **M**ethodist **C**hurch - **J**apanese **A**merican **M**inistry

合同メソジスト教会日本語ミニストリー

c/o The Church of The Good Shepherd, 326 New Bridge Road, Bergenfield, NJ 07656

Pastor Jun Yoshimatsu 牧師：吉松 純

Church: (201) 385-4100, Parsonage: (201) 338-2744 Homepage: www.umc-japan.org

信仰は日々の生活の中に

主よ、あなたは代々にわたしたちの宿るところ。山々が生まれる前から、大地が、人の世が、生み出されるまえから、代々よこしえに、あなたは神。あなたは人を塵に返し「人の子よ、帰れ」と仰せになります。千年といえども御目には昨日か今日へと移る夜の一時にすぎません。あなたは眠りの中に人を漂わせ、朝が来れば、人は草のように移ろいます。朝が来れば花を咲かせ、やがて移ろい、夕べにはしおれ、枯れて行きます。

・・・人生の年月は七十年程のもので。健やかな人が八十年を数えても得るところは労苦と災いにすぎません。瞬く間に時は過ぎ、わたしたちは飛び去ります。

・・・あなたの僕らが御業を仰ぎ、子らもあなたの威光を仰ぐことができますように。わたしたちの神、主の喜びがわたしたちの上にありますように。わたしたちの手の働きを私のために確かなものとし、わたしのたちの手の働きをどうか確かなものにしてください。

詩篇 90 篇から抜粋

正月も既に半月過ぎてしまいました。アメリカは三箇日のお休みが無く、元日だけお休みで、翌 2 日から通常の生活に戻ってしまいますので、元より正月気分などありませんが、それにしても今年の幕開けは、尋常なものではありませんでした。

クリスマスの二日前、12月23日の夜、グッドシェパードの教会員で78歳の男性が心不全で亡くなりました。家族に午後11時半に呼ばれ、警察（既に亡くなっていた為、医師や救急車ではなく警察が事後処理に来た）の調書取りで動揺している家族に付き合い、家に戻ったのが24日午前4時。同24日、クリスマス・イブ朝10時に葬儀屋に行き、家族と共に葬儀、埋葬の手筈を整え、終わったのが午後2時。その夜、クリスマス・イブ・キャンドル礼拝をし、翌日から家族の訪問、打ち合わせに奔走しました。その家族はジャマイカからの移民で、「親戚一同が介することのできる元日に教会で通夜、翌2日に葬儀と埋葬式をしたい。」と希望したので、そうすることにしました。

これまで何十という葬儀、追悼式、記念式をしてきましたが、正月早々の元日に通夜、2日に葬儀、埋葬式をするのは流石に初めてでした。また時を同じくして別な教会員（南アフリカか

ら来ている家族）の身内も亡くなり、その家族の家も訪問し、祈りを捧げました。通常はクリスマスから元日にかけて教会は大晦日礼拝（**Watch Night Service**）以外何も組まず、ゆっくり過ごせるのですが、ホリデー返上となりました。

雪が降る凍てつく墓地で埋葬式をした時、「これ以上の波乱の幕開きもそうは無いだろ。」と思いましたが、しばらくして、「人の死や病気に表される予期せぬ出来事、悲しみ、別離も日々の出来事の一つであって、特別なことではない。」と考えなおしました。ともすると私達は何かが自分が予期していない出来事や、困難に遭遇すると思ひ悩んだり、憤ったり、また憂いたりしますが、何事も起こっては過ぎていくこの世の事象にすぎません。大事なものはそれらとどう向き合い、どう日々を生きていくかということ。

信仰生活を日々たんと送るにあたり最も大きな妨げは「ネガティブ（負）の思考、姿勢」です。何かと言うと愚痴ったり、人の悪口を言ってみたり、自分の非を認めず、誰かのせいにする。この誰かとは突き詰めて行くと究極は神になります。ネガティブな人は自分の境遇を神、親、人、社会、生まれ、家庭環境のせいにしてして、自分で何かを変えようとしたり、事実をありのまま受け入れようとしない。

一方、「ポジティブ＝前向きな思考、姿勢」の人は日々起こることを正面から受け止め、人や神のせいにせず、問題に対処し最善を尽くす。生きているのだから喜びも悲しみや苦しみも、また予期せぬ出来事もあって当然と、それらをそのまま受け止め、どんな時でも神に感謝して生きていく。このような姿勢こそ信仰者の姿勢なのではないでしょうか。

神の時は悠久です。その中であって私たちは花のような存在に過ぎません。それをネガティブに悩みながら生きていくも、ポジティブに明るく生きていくも私たち次第。私たちが生きている時間はごくごく限られた時間ですが、神の時の一部なのです。そのことを確り念頭に置いて2010年を日々お過ごし下さい。

吉松 純

礼拝予定：

2010年 1月

- 3日 礼拝、聖餐式、Jr. 教会、年初めの誓い、書初め
- 10日 礼拝、Jr. 教会、顕現節について学ぶ。
- 17日 礼拝、Jr. 教会、マーティン・ルーサー・キング Jr. 牧師について学ぶ。
- 24日 礼拝、Jr. 教会、切手整理。
- 31日 礼拝、Jr. 教会、自由。

2月

- 7日 礼拝、聖餐式、Jr.教会、キリスト教と節分
- 14日 礼拝、Jr.教会、ヴァレンタイン・デーの本当の意味

行事、プログラム案内：

- * 24日（日）礼拝後、SMJ に協力し、高校生、ユースの聖書の学びをします。ルカによる福音書を学びます。お友達をお誘いください。（通常、第四日曜日）

近所にお子さんがいる家族がいましたら、差し上げてください。

- * 今年の東海外日本語教会合同ファミリー・キャンプは9月4、5、6日のレイバー・デーの週末です。皆様、今からどうぞ予定に組んで下さい。

教会の住所：

UMC-Japanese Ministry

The Church of the Good Shepherd, UMC.

326 New Bridge Rd. Bergenfield, NJ 07621

英語オフィス(201) 385-4100

ホームページ：<http://umc-japan.org>

牧師館：(201) 338-2744

吉松牧師 junyoshim@optonline.net

教会学校担当：吉松 泉姉

izumi.yoshimatsu@gmail.com

**お祈りと献金の御協力をお願いします。
チェックのあて先は UMC-JA とし、どの
プログラムに献金したいか明記してお
送り下さい。**

- * 自然災害被害者の為、特にハイチの地震被災者の為。別紙に合同メソジスト教団ビショップからの訴えを載せませした。英語ですが是非お読み下さい。

- * サマーキャンプの為

- * 2010年東部日本語教会、伝道所合同ファミリーキャンプの為

- * ハーベスト・タイム放映の為、献金、お祈りのご協力をお願いいたします。

- * 消印のついた切手の周り1センチの余白を残して切り取って下さい。切手は日本キリスト教海外医療協力会（JOC S）に送ります。JOC S 海外に医療関係者を送ると共に医療関係者の育成をしています。

- * ケニヤの恵まれない子供達やエイズの患者さんの為に特別献金をしています。

- * パターソンの St. Philip 伝道と社会福祉団体 CUMAC / ECHO の為に。どちらもメソジスト教団に属し、貧しい人達の為の炊き出しと路傍伝道をしています。

報告：

- * 子供のサマーキャンプは7月25日（日）から8月6日（金）の2週間です。費用は全て込みで1300ドルで対象は小学生学生から中二まで。2週間フル参加が原則です。近日中にパンフレットを配布します。どうぞ御



New Jersey Area

THE UNITED METHODIST CHURCH

1001 WICKAPECKO DRIVE, OCEAN, NEW JERSEY 07712-4733
(732) 359-1010 Toll Free: (877) 677-2594 Fax: (732) 359-1019
E-Mail: bishop@gnjumc.org

Sudarshana Devadhar
Resident Bishop

Charles A. Bender, Jr.
Episcopal Associate

Nicola Mulligan
Administrative Assistant

January 13, 2010

My Dear Brothers and Sisters in Christ:

Greetings in the precious name of our Lord and Savior Jesus Christ.

Kindly join me in prayer for the people of Haiti as they seek to deal with the tragic earthquake that struck the country on January 12th. In this the poorest country in the Western Hemisphere the loss and grief caused by the earthquake adds to the tremendous forces of poverty and pain with which the people already struggle. Also pray for our Haitian Brothers and Sisters in the Greater New Jersey Annual Conference who are concerned for their loved ones in Haiti.

Additionally, may I request you to pray for a mission team that is in Haiti from the Trinity United Methodist Church, Hackettstown. Rev. Frank Fowler, as well as twelve adults and two youth from the church were in Haiti at the time of the earthquake. Their itinerary would have placed them about 15 miles north of Port-au-Prince at the time of the earthquake. We have just been informed that the group is safely at the airport in Haiti waiting for a return flight to the USA. Please pray for the team and their families who anxiously await them. Updates on the group's condition are on the church's website: www.catchthespirit.org

The Trinity United Methodist Church, Hackettstown will be holding a prayer service at 7:30 PM this evening. Please join prayerfully with the District Superintendent, Rev. Renee McCleary, the Associate Pastors Rev. Eunice Vega-Perez and Rev. Joseph McCarthy as they seek to minister to the families of the team in Haiti, the church family and the community in this time of great uncertainty.

Let us also pray for and praise the efforts of UMCOR and other relief agencies as they minister to the people of Haiti. Kindly consider, both individually and as congregations making a financial contribution for relief work in Haiti through UMCOR, project #418325. For more information please visit [Haiti Emergency Advance](http://HaitiEmergencyAdvance).

In Christ's love,

Sudarshana Devadhar

Bishop Sudarshana Devadhar